

◆ 令和2年度事業報告書 ◆

◇◆目次◆◇

介護老人福祉施設

目的・方針

事業実施計画

1. 円滑な運営に向けて 1
2. 職員の資質向上
3. 利用者に関して 2
4. 事故について 3
5. 苦情処理
6. 介護報酬 4
7. 年間行事
8. 令和2年度の取り組み

短期入所生活介護

目的・方針

事業実施計画

1. 円滑な運営に向けて 5
2. 職員の資質向上（特養共通）
3. 利用者に関して（特養共通）
4. 事故について
5. 苦情処理
6. 介護報酬
7. 年間行事（特養共通）
8. 令和2年度の取り組み（特養共通）

社会福祉法人 はばたきの里

特別養護老人ホーム 第二いこいの園
第二いこいの園 短期入所生活介護事業所

〒733-0815 広島市西区己斐上五丁目 847-1

TEL (082) 271-6060

FAX (082) 271-7511

介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム 第二いこいの園

目的・方針

利用者が要介護状態になった場合においても、その利用者が可能な限り施設においてその有する能力に応じて自立した日常生活を営むことが出来るよう必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行う事により、社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的とした。

1. 円滑な事業運営に向けて

- ・令和2年度入所待機者は男性24名、女性48名、合計72名（前年78名）となっている。
- ・はばたきの里入所検討委員会規定に基づき、入所の必要性の高い申込者が優先的・緊急的に入所出来るよう基準を明示することにより入所決定過程の透明性・公平性を確保すると共に施設入所の円滑な事業運営を行うようにした。
- ・入所判定指針に基づき入所決定過程の透明性・公平性を確保すると共に必要性が高い申込者が優先的・緊急的に入所できるようにした。

2. 職員の資質向上・業務効率の向上について

- ・各種会議を定期的開催し、利用者の状態把握、処遇の統一、事故再発防止、安全管理、栄養管理の徹底に努めた。
- ・年間の研修計画を決め、処遇の統一・職員の意識の向上に努めた。
- ・介護職員に対する処遇改善を図り、介護職員の職場定着とキャリアアップに努めた。

研修会への参加

(外部研修)

月 日	研修名	月 日	研修名
4月14日	感染予防対策研修（施設長、介護職員、看護職員、相談員）動画研修	10月28日	広島市高齢者虐待防止研修（介護士1名）
7月29日	認知症「回想療法」研修（相談員）	2月1日	高齢者施設におけるリスクマネジメント研修（オンライン）（相談員）
9月1日	認知症介護基礎研修（介護士1名）	1月29日	高齢者虐待防止への取組（配信動画）（相談員）

(内部研修)

月 日	研修名	月 日	研修名
6月4日	感染予防対策研修（施設長、介護職員、看護職員、相談員）	11月10日	感染症対応時研修（施設長、介護職員、看護職員、相談員）
6月4日	事故防止対策研修会（施設長、介護職員、看護職員、相談員）	1月20日	新人職員研修（介護士1名）
9月8日	高齢者虐待防止・身体拘束廃止研修（施設長、介護職員、看護職員、相談員）	2月9日	感染症対応時研修（施設長、介護職員、看護職員、相談員）
10月13日	事故防止対策研修会（施設長、介護職員、看護職員、相談員）	3月9日	高齢者虐待防止・身体拘束廃止研修（施設長、介護職員、看護職員、相談員）

介護士会議

毎月、個別処遇について話し合い、各担当者からの業務報告等を実施。感染症予防や事故予防も検討。令和2年度は新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言や、大雨による避難警報により会議を中止した月があった。

3. 利用者に関して

利用状況

月	日数	延日数	特養		空床短期		合計 利用者数	R2 年度 利用率	R元年度 利用率
			入所者数 月初時	利用 延日数	利用者数	利用 延日数			
4月	30	1,500	42	1,267	0	0	1,267	84.5%	83.2%
5月	31	1,550	42	1,317	0	0	1,317	85.0%	83.9%
6月	30	1,500	43	1,306	0	0	1,306	87.1%	85.1%
7月	31	1,550	44	1,383	0	0	1,383	89.2%	84.8%
8月	31	1,550	45	1,395	0	0	1,395	90.0%	81.1%
9月	30	1,500	44	1,347	0	0	1,347	89.8%	76.8%
10月	31	1,550	45	1,409	0	0	1,409	90.9%	76.5%
11月	30	1,500	45	1,321	0	0	1,321	88.1%	72.5%
12月	31	1,550	44	1,381	0	0	1,381	89.1%	78.4%
1月	31	1,550	45	1,414	0	0	1,414	91.2%	79.0%
2月	28	1,400	46	1,257	0	0	1,257	89.8%	74.8%
3月	31	1,550	44	1,356	0	0	1,356	87.5%	78.8%
合計	365	18,250	529	16,153	0	0	16,153	88.5%	79.6%

退所者

令和2年度の退所者数は12名となっており、退所の主な理由として「死亡」または「医療的対応が必要となり退所」が多かった。死亡のうち2名は施設で看取り対応を行った。

入所者

入所者数は13名となっており、入所前の所在は病院・在宅からが多く、続いて老健施設からとなっている。入所時の平均年齢は88歳と高齢化している。

入院者

入院者の数は15名（うち2回以上入院された方は2名）であり、入院者の多くは、誤嚥性肺炎、血中酸素濃度低下、尿路感染等であった。

入所者介護度分布

令和3年3月31日現在

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
男性	0	1	1	0	3	4.0
女性	0	3	6	16	14	4.0
合計	0	4	7	16	17	4.0

入所者の要介護度が上がり重度化しているため、生活全般に一部介助から全介助が必要な状態の入所者が増加。

4. 事故について

- ・常に利用者の状態変化に注意し、必要があれば家族・医療機関に相談し必要な対策を取るよう努めた。
- ・広島市への事故報告件数は、前年度6件から3件に減少。

主な事故内容

月	状況	対応	家族報告	広島市報告
8月	就寝前、居室の床に座った状態を発見。額にたんこぶができており右手に痛みあり、ご本人よりこけたと訴えあり。	脳神経外科受診、CT検査異常なし。入院なし。	有	有
2月	朝、食堂で音がしたため確認すると、車いすから転落し床に横になった状態を発見。	脳神経外科受診、CT検査異常なし。入院なし。	有	有

5. 苦情処理（2件）

主な苦情内容

月	内容・対応	
10月	内容	散髪で髪を切りすぎている、寒そうな格好をしている。また、生活保護制度や利用料金について苦情を受ける。
	対応	髪の長さについては美容師へ報告し、衣類については介護士に周知徹底した。制度や利用料金についてはご家族へ説明を行い納得していただく。

6. 介護報酬

令和元年度と比較すると約千4百万円増加。大きな要因としては退所者数が1/2となっており、入所者も毎月継続して入所することができたため。

令和2年度介護報酬合計 193,156,145円

令和元年度介護報酬合計 179,356,507円

特別養護老人ホーム短期入所生活介護事業（空床）

令和2年度 介護報酬合計 0円

7. 行事に関して

新型コロナウイルス感染症予防のため外出自粛を行い、施設内で実施することができる行事に重点を置いた。その結果、車いすや寝たきりのご利用者にも楽しみを感じていただくことができた。特に食に関する行事を増やしたことで、より多くのご利用者に喜んでいただけた。

8. 令和2年度 取り組みと成果

新型コロナウイルス対策として、感染者数の増減や、県・市の動向に注意しつつ、面会・ショートステイ・業者の出入り中止等を行った。全従業員はひと月に2回のPCR検査を実施。本人・家族の体調不良時の出勤制限。外出自粛や県外移動時の報告、常時のマスク対応等による感染予防対策を行った。新年度になってからも、面会中止やサービス利用前のPCR検査実施等、ご利用者やご家族へ理解と協力を得ながら対応を継続して行っている。また、従業員の日々の努力も相まって、現在コロナウイルス陽性者は出ていない。

研修に関しては、コロナ禍において講義式の様々な研修が中止となったため、直接的な研修への参加ができなかった。代わりにオンラインでの研修に切り替わったため、どこでも参加することができ参加機会が増えた。

短期入所生活介護：第二いこいの園 短期入所生活介護事業所

目的・方針

利用者が要介護状態又は要支援状態になった場合においても、その利用者が可能な限り居宅においてその有する能力に応じて自立した日常生活を営むことが出来るよう必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行う事により、社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的とする。

1. 円滑な運営に向けて

事業の実施に向けて第二いこいの園 短期入所生活介護事業が地域においてさらに定着すること及び地域福祉の向上を目的とする。

利用状況

月	日数	延日数	利用者数	R2年度		R元年度	
				利用延日数	利用率	利用延日数	利用率
4月	30	150	4	22	14.7%	89	59.3%
5月	31	155	1	6	3.9%	75	48.4%
6月	30	150	0	0	0.0%	81	54.0%
7月	31	155	4	14	9.0%	63	40.6%
8月	31	155	4	26	16.8%	38	24.5%
9月	30	150	2	19	12.7%	33	22.0%
10月	31	155	5	52	33.5%	73	47.1%
11月	30	150	4	65	43.3%	92	61.3%
12月	31	155	4	50	32.3%	92	59.4%
1月	31	155	2	16	10.3%	35	22.6%
2月	28	140	0	0	0.0%	92	65.7%
3月	31	155	1	7	4.5%	97	62.6%
合計	365	1825	31	277	15.2%	860	47.3%

2. 職員の資質向上（特別養護老人ホーム第二いこいの園事業報告書参照）

3. 利用者に関して（特別養護老人ホーム第二いこいの園事業報告書参照）

4. 事故について 主な事故内容（ 広島市事故報告…0件 ）

5. 苦情処理 苦情内容（ 0 件）

6. 介護報酬

令和元年度と比較すると約6百万円減少。大きな要因として、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言中の利用停止があげられる。

令和2年度介護報酬合計 3, 322, 109円

令和元年度介護報酬合計 9, 727, 370円

7. 行事に関して（特別養護老人ホーム第二いこいの園事業報告書参照）

8. 令和2年度の取り組みと成果（特別養護老人ホーム第二いこいの園事業報告書参照）